

協議会だより

DHA・EPA協議会
〒151-0062
東京都渋谷区元代々木町 32-7
一般財団法人日本水産油脂協会内
TEL & FAX: 03-3469-6931
URL: <http://www.dhaepa.org/>
E-mail: dha_epa@par.odn.ne.jp

マルハニチロ株式会社 今村 英雄

2013年生まれの功績——資源の変化追い風に

今、空前のサバ缶ブームが起きています。私もサバ缶のメーカーに勤務していますが、まさかここまでとは想像していませんでした。2013年ごろにテレビで「サバ缶を食べると痩せる」とのそれまでにない切り口で紹介され、ダイエットに効果的、と女性人気に火が付きました。魚の缶詰といえば、長年ツナ缶が王者でしたが、2016年には生産量が、2017年には売上がツナ缶を抜く、という快挙をやったのけました。

先日、友人から社内の伝手を使ってでも手に入らないか、との問い合わせがあり、担当部署に聞いたところ、全く生産が追いつかず、どこに行っても品薄状態が続いている、との事。しばらくは様子を見てもらえない、と半分あきらめムード。嬉しいを通り越し、大変な悲鳴を上げている状態でした。

そんな中、面白い記事を見つけたのでご紹介します。

上記とおり、テレビ番組での露出が主な要因ではありますが、最近、サバ缶のサバが美味くなってきている、というもの。以下、昨年12月10日付、日刊水産経済新聞からの抜粋です。

サバブームはなぜ起こったか？以前と比べ美味しくなったサバを食べる機会が増えた事を強調したい。サバを取り巻く環境は、2013年生まれ以降とそれ以前で大きく変化した。13年生まれのリソースが今の状態になっていなければ、ブームは到来しなかっただろう。

13年生まれのリソースは約30年ぶりの大規模なリソース量を誇り、同年以降にも潤沢な加入が続く起爆剤となった。漁獲対象となったのは15年から。当時は2歳で400g程度に成長するのが一般的だったが、13年生まれは何年たっても400gに到達しなかった。リソースが多すぎて一尾あたりの餌量が不足する「密度効果」や、「育ち盛りの1歳時に低水温」、「同時期に増えたマイワシとの競合」などが理由に挙げられる。だが、研究機関も「詳しい説明には至っていない」と首をかしげる。

13年生まれのリソースはもう一つ。魚体は小さいが脂乗りが非常に良い。脂質含量が20%を超える。本来400gを超えるサイズの値だが、200g台にも顕著にみられた。この謎も未解明だが、「人間が年を重ね昔より食事を減らしても太る、という代謝の低下と同じ理由では」との説もある。何年たっても未成魚のように小さくそれでいて成魚の脂乗りがあるのだ。小型のためフィレーやシメサバ加工には不向きだが、缶詰原料には使いやすく利用が急増した。生産現場からは「近年のサバは圧倒的に質が良い」との声があがっている。13年生まれ以前の質に戻れば「現在の味を維持するのは難しいかも」と話すほど。この傾向は今も続いており、盛漁期には小さいながら高脂肪を身にまとう。

こうした背景から、13年生まれが漁獲対象になると「今まで以上に美味しいサバ缶」が誕生。メーカーによっては「プレミアムサバ缶」なる製品も販売される。13年生まれが漁獲され始めた当初は「量はあっても小さくて残念」と言われ続けた。だが、現在のブームには多くの人に食べてもらえるリソースと、小さくてもおいしい13年生まれの変化が関係している。

今や作っても作っても追いつかないサバ缶。最近ではサバに替わる魚としてイワシの水煮缶も売れ行き好調、との事。このイワシ缶、なんとサバ缶の倍のオメガ3含有を誇り、負けず劣らずの品質です。需要に追いつかない製品供給の状態でもメーカーの人間としては誠に心苦しい限りですが、このイワシ缶もとても美味しいので、ぜひお試しください。前出の友人にも勧めておきました。いつまで続くことやら・・・

《幹事会のうごき》 平成31年2月22日(金)15:00~17:00に一般財団法人日本水産油脂協会新館において平成30年度第10回幹事会が開催された。

- ・本年度事業報告の内容について、事務局より説明があり了承された。
- ・関連情報の配付方法について検討したが、著作権についても情報を入手することにした。

《2019年1月の魚油の輸入》

出典:財務省貿易統計

| 2019年1月 | | | 2019年1月~1月 | | |
|---------|---------|-----------|------------|---------|-----------|
| 輸入量(トン) | 金額(千円) | 単価(千円/トン) | 輸入量(トン) | 金額(千円) | 単価(千円/トン) |
| 1,142 | 246,263 | 215.7 | 1,142 | 246,263 | 215.7 |

《魚油の国際価格》 (単位:US\$/トン)

出典:OIL WORLD

| | 2019年1月 | 2018年12月 | 2018年1月 |
|----------------------------------|---------|----------|---------|
| Fish oil, any orig, cif N.W. Eur | 1,590 | 1,500 | 2,038 |